

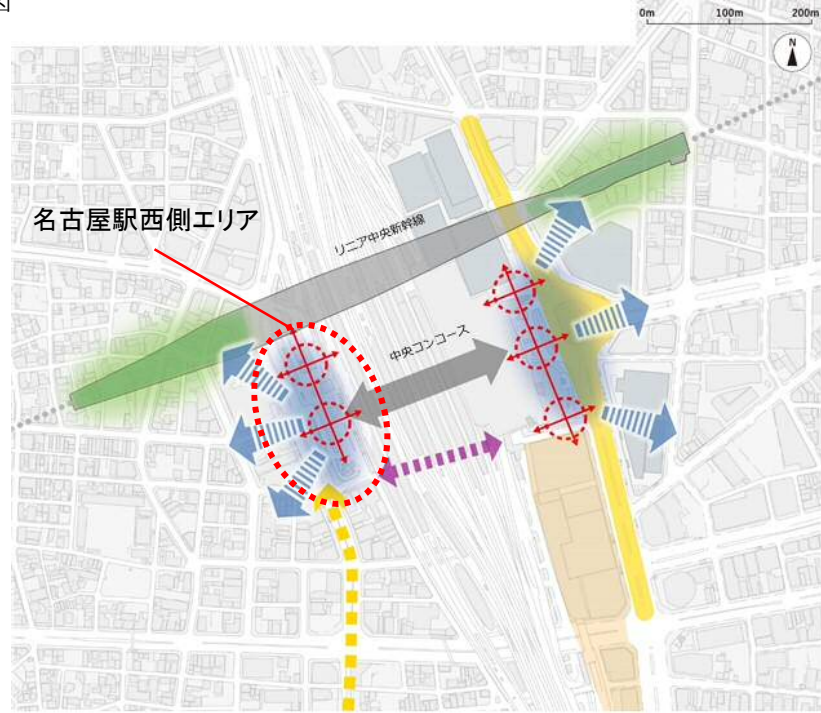
## 企画提案書等作成要領

### 1 企画提案書等の内容について

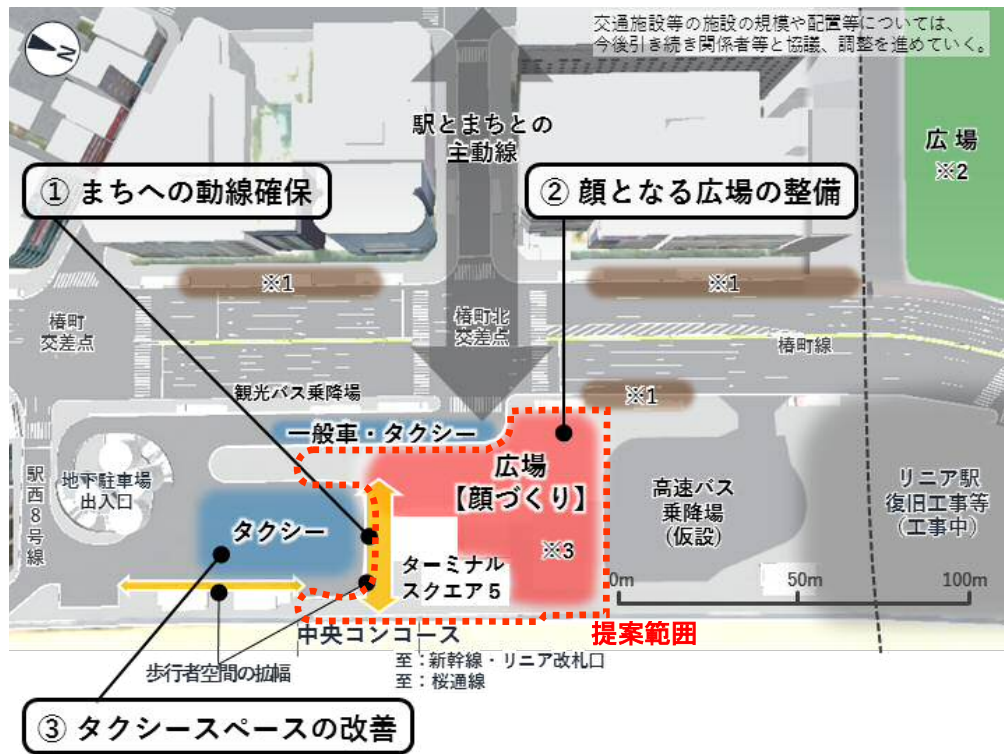
記載事項	内容に関する留意事項
共通事項	<ul style="list-style-type: none"> <li>・文字サイズは10ポイント以上とする。(様式8は除く)</li> <li>・様式6～9は、可能な限り事業者名が特定できるような表示や表現は行わないこと。</li> <li>・カラーで制作してもよい。</li> <li>・わかりやすく表現すること。</li> </ul>
業務実績等	<p><b>【様式5】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・名簿は、法人登録をしている団体にあつては登記簿上の役員について、その他の団体にあつては代表者等(法人の役員等と同様の責任を有する代表者及び理事等)について全て記入すること。</li> </ul> <p><b>【様式6】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・貴社の過去15年間の、可能な限り委託者が異なる同種又は類似業務実績(駅前広場やオープンスペースのデザイン実績。建築本体の周辺のランドスケープの業績も含む)を記載すること。</li> <li>・上記の実績において、基本設計、実施設計及び工事監理業務を行った場合には、その業務内容を記載すること。</li> <li>・社名を変更しているなど、現在の社名で同種又は類似業務等実績が確認できない場合については、証明できる書類を参考資料として正本のみに添付すること。</li> <li>・記載することができる実績の最大件数は5件とする。</li> <li>・記載された、同種または類似業務等実績を証明できる書類を添付すること。</li> </ul> <p><b>【様式7】</b></p> <p>以下のとおり業務実施体制の方針、配置予定の担当者及び分担業務を記入すること。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・複合分野からなる技術者を配置し設計チームを構成する。</li> <li>・管理技術者1名、デザイナー1名以上、各担当技術者1名以上とする。技術者及びデザイナーが複数の場合は、それぞれの分担業務の内容を記載する。</li> <li>・他の業者等に本業務の一部を再委託する場合、又は学識経験者の技術協力を受けて本業務を実施する場合には、その業務内容を記載すること。</li> <li>・組織内部における実施体制及び連絡体制、発注者との協議・調整のための体制等を記載する。</li> </ul> <p><b>【様式8】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・配置予定の管理技術者、デザイナー及び担当技術者ごとに作成する。</li> <li>・管理技術者、デザイナー及び担当技術者ごとに、関連する経歴を記載する</li> </ul>

	<p>こと。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・管理技術者、デザイナー及び担当技術者ごとに、過去15年以内の本業務と類似した業務実績、業務概要及び従事した内容を記載する。</li> <li>・上記の実績において、基本設計、実施設計及び工事監理業務を行った場合には、その業務内容を記載すること。</li> <li>・記載することができる実績の最大件数は3件とする。</li> <li>・記載された、保有資格、同種または類似業務等実績を証明できる書類を添付すること。</li> </ul>
企画提案	<p><b>【様式9】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・以下の参考資料及び前提条件をふまえ、提案の内容について各自現場を確認の上、実現性を配慮した提案を行うこと。</li> <li>・検討に必要な図面及び前提条件表は参加表明書提出後、貸与する。</li> </ul> <p>[ 提案の内容 ]</p> <p>ア リニアの玄関口となること、暫定的な整備であることをふまえたデザインコンセプト。</p> <p>イ まちへの動線・滞留空間、広場でのアクティビティ、周辺との関係性等を表現した空間イメージ。なお、各施設の寸法や配置、色調や使用素材の想定とあわせて考え方を示す。</p> <p>ウ 設計チームの構成や発注者との協議体制、検討手順等の検討方針</p> <p>[ 参考資料 ]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・選定にあたっての評価委員からのメッセージ（別添1）</li> <li>・整備イメージ（別添5）</li> <li>・名古屋駅周辺まちづくり構想</li> <li>・名古屋駅周辺交通基盤整備方針</li> <li>・名古屋駅駅前広場の再整備プラン（中間とりまとめ）</li> </ul> <p>[ 前提条件 ]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・参加表明書提出後、貸与</li> </ul> <p>[ 様式の仕様 ]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・A3サイズ3枚以内で作成する。</li> <li>・文字のサイズは10ポイント以上とする。</li> </ul> <p>[ 提案の範囲 ]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・提案範囲は下記詳細図に示す範囲とする。</li> </ul>

全体図



詳細図



- (注) 駅前広場の北側ではリニア中央新幹線名古屋駅新設工事に伴う復旧工事等が見込まれる。  
 (注) 西側エリアの目指す姿の内容・工程を踏まえ、リニア工事に伴う復旧工事等とも整合を図りつつ、段階的な整備を検討する。  
 (注) 既存の地下街及び地下駐車場は現状の利用を基本とする。  
 (注) 「新たな路面公共交通システム(SRT)」と整合を図る。  
 (注) 駅前広場内に自転車駐車場等を配置することを検討する。  
 (注) 隣接エリア・駅前広場でバス乗降場等の交通機能を配置することを検討する。  
 ※1 SRTの乗降・待合空間の検討箇所。(既存の自転車駐車場の台数を確保する必要がある)  
 ※2 広場・駅前広場内にリニア関連施設が配置される予定。  
 ※3 高速バス待合等・交番についてはリニア開業時に移設(予定)し、移設方法等は「西側エリアの目指す姿」と整合を図る。

## 2 企画提案書等提出時の留意点について

- ・提出の際は、正本・副本（8セット）ごとにフラットファイルに以下の順序で綴じたうえ、インデックス（下線部参照）を全てに付けてください。また、副本は、様式6～9のみとし、これらに記載されている社名等（事業者名が特定できるような表示や表現全てを含む。）は黒塗りで抹消してください。

（順序）様式 3→登記事項証明書等→様式 4(決算書類・納税証明書)→様式 5～様式9→見積書及び内訳書→業務実績・経歴を証明できる書類

- ・様式4（決算書類・納税証明書）については、代表者が令和3・4年度名古屋市競争入札参加資格を有する場合は、省略できます。
- ・フラットファイルのカラーは統一し、表題・団体名等はいれないようにしてください。
- ・電子データはPDF形式（テキスト情報を含んだもの）、記録媒体はCD-R又はDVD-Rとし、ラベル面に社名を記載してください。

## 3 その他の留意事項

- ・提出書類について、この書面に示された条件に適合しない場合は無効とする場合があります。